


# 第 47 回国際日本文学研究集会 予稿集

THE 47<sup>th</sup> INTERNATIONAL CONFERENCE  
ON JAPANESE LITERATURE

2024 年 5 月 11 日(土)～5月 12 日(日)

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館 

NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE  
NATIONAL INSTITUTES FOR THE HUMANITIES

使用言語 日本語



# 第 47 回国際日本文学研究集会 予稿集

THE 47<sup>th</sup> INTERNATIONAL CONFERENCE  
ON JAPANESE LITERATURE



## 開催にあたって

国際日本文学研究集会は、日本文化、日本文学に関する国際的な研究集会をもちたいという国内外のかねてからの声に応える形で、1977年11月に第1回が開催されました。同年6月に国文学研究資料館の開館式が行われておりますから、この集会はまさに当館と歩みをともにしてきた事業の一つといえるでしょう。

以来、本集会は「国内外の日本文学研究者による研究発表と討議により、広い視野からの日本文学研究の進展を図り、研究者相互の国際交流を深める」という設立趣旨のもと、継続して開催され、今年で第47回を迎えることとなりました。

この間、日本文学・文化研究のあり方は多様化し、国際的な研究集会や学会も増えてきましたが、本集会は当初の設立趣旨を受け継ぎつつ、日本文学研究のさらなる広がりと未来に目を向けていきます。国内外の研究者、さらには若手研究者の発表を歓迎いたします。

2024年4月

国文学研究資料館 国際日本文学研究集会専門部会

国際日本文学研究集会は国際日本文学研究集会専門部会の審査のもとに運営されています。

### 【国際日本文学研究集会専門部会委員】

すずき けんいち

鈴木 健一 学習院大学文学部 教授

にいみ あきひこ

新美 哲彦 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授

ひらの たえ

平野 多恵 成蹊大学文学部 教授

しゅ しゅうじ

朱 秋而 國立臺灣大學日本語文學系 教授

かじお ふみたけ

梶尾 文武 神戸大学大学院人文学研究科 准教授

ジョナサン ズイッカー

Jonathan Zwicker カリフォルニア大学バークレー校 准教授

ふじぎね くみこ

藤實 久美子 国文学研究資料館 教授 研究主幹

ダヴァン ディディエ

Davin Didier 国文学研究資料館 准教授

くりはら ゆたか

栗原 悠 国文学研究資料館 准教授

ノット ジェフリー

Knott Jeffrey 国文学研究資料館 助教

# 目 次

## ■研究発表■

(発表要旨) 発表資料ページ

### 第1セッション

中世の鴉詠—京極派の時代とそれ以降—

曹 怡<sup>ソウ イ</sup>……(2) 3

漢詩と仏教と煎茶:江戸禅僧の詠茶詩にみる文人交遊

梁 旭璋<sup>リョウ キョクショウ</sup>……(7) 8

『英草紙』第九篇における高師直像の成立

王 順鑫<sup>オウ ジュンキン</sup>……(12)13

——並木宗輔の太平記物浄瑠璃との関係をめぐって

### 第2セッション

『伊勢物語』における散文と和歌の関係—和歌に対する語り手の批判的言葉のユーモアについての考察—

GUILLEMOT Oriane<sup>ギ ユ モ オリ アンヌ</sup>…(17)18

京都儒者親四天王の社会教化をめぐる試論

董 航<sup>トウ コウ</sup>……(22) 23

—伊藤仁斎と浅見絅斎の著述活動の比較検討を中心に—

曲亭馬琴の善悪観—『開卷驚奇俠客伝』に於ける「盗賊」のメタファーをめぐって—

任 姍<sup>レン シャン</sup>……(27) 28

### 第3セッション

崩れる境界線:教養小説の視座から見る芥川龍之介『杜子春』

桂 嘉雨<sup>ケイ カ ウ</sup>……(32) 33

芥川龍之介初期作品「老年」と「羅生門」における高齢者表象

高 啓豪<sup>コウ ケイゴウ</sup>……(37) 38

#### 第4セッション

明治後期の文学的国づくり：国民新聞に詠まれた御歌所歌  
人の和歌

<sup>カル ブ ネ マ リ ア</sup>  
Carbune Maria…………(42) 43

鏡花文学における温泉表象：『眉かくしの霊』と『鵜狩』を中  
心に

<sup>ビ ア ン コ ア ン ド レ ア</sup>  
Bianco Andrea……(47) 48

稲垣足穂「WC」論：「遊離」の生成と未来派芸術

<sup>リョウ ケイヨウ</sup>  
梁 馨蓉…………(52) 53

#### 第5セッション

周縁に生きる人々の「声」としての「手記」—金子文子『何が  
私をこうさせたか』を中心としたジャンルの考察—

<sup>シャ ヴ ィ ス ゴ ン サ ル ヴ ィ ス ビ ン ト フェ リ ッ ペ</sup>  
Chaves Gonçalves Pinto Felipe  
…………(57) 58

「恥」の運動と連続——大江健三郎「性的人間」論

<sup>リー ユエ</sup>  
李 越……(62) 63

村上春樹『街とその不確かな壁』における「幽霊」の表象

<sup>キクマ ハルコ</sup>  
菊間 晴子……(67)68

#### ■インフォメーション・セッション発表■

異分野融合による総合書物学の拡張的研究・国文研ユニ  
ットの活動紹介

<sup>キゴシ シュンスケ マツナガ リョウセイ</sup>  
木越 俊介・松永 瑠成…………74

文学による沖縄からブラジルまでの繋ぎをマップする

<sup>ウ エ ル チ シ ャ ノ ン</sup>  
Welch Shannon…………75

『新古今和歌』熊野御幸歌群の増補について

<sup>コウ カクショウ</sup>  
黄 鶴翔…………76

源氏物語における終助詞カシ

オハラ ミトキ  
小原 みと希……………77

近世文学史、近世漢詩文の伝記著作情報を独和で紹介する「詩史データベース」

フィンク ユィクトル ヨー ナタン  
Fink Victor Jonathan……………78

発表者紹介 ……………79

プログラム ……………85



## 第47回国際日本文学研究集会予稿集

2024 年 5 月 1 日発行

編集・発行 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
国文学研究資料館

〒190-0014

東京都立川市緑町 10-3


電話 050-5533-2650

FAX 042-526-8604

URL <https://www.nijl.ac.jp/>



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館 

NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE  
NATIONAL INSTITUTES FOR THE HUMANITIES